

AnyMind Group、日本国内の複数グループ企業で情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格「ISO/IEC 27001:2022」認証を取得
情報セキュリティマネジメント体制を国際水準で整備

情報セキュリティマネジメントシステム 国際規格「ISO/IEC 27001:2022」認証を取得



AnyMind Group株式会社（読み：エニーマインドグループ、代表取締役CEO：十河 宏輔、以下「当社」）は、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格である「ISO/IEC 27001:2022」の認証を、日本国内の複数グループ企業において取得^{*1}しました。

*1：第三者認証機関が、組織のISMSをISO/IEC 27001:2022の基準に基づき審査し、適合性を証明すること。今回の審査機関はビューローベリタスジャパン株式会社

■背景・目的

あらゆる業界で情報の取り扱いが高度化・複雑化する中、情報セキュリティへの対応は企業の信頼性や継続性に直結する経営課題となっています。AnyMind Groupは、顧客・パートナー・従業員の大切な情報資産を守るため、事業の成長とともに情報セキュリティ体制を強化してまいりました。今回認証を取得した規格「ISO/IEC 27001:2022」は、情報セキュリティマネジメントに関する国際標準規格であり、機密性・完全性・可用性の3要素を軸に、組織全体での管理体制を評価するものです。事業の情報管理基盤をさらに強化するために、今回の取得に至りました。

■詳細

認証基準

ISO/IEC 27001:2022

認証登録番号
JP026384

認証対象組織

AnyMind Group株式会社
AnyMind Japan株式会社
株式会社フォーエム
株式会社AnyUp
ENGAWA株式会社
GROVE株式会社

認証範囲

- ソフトウェア／プラットフォームの開発・提供
- デジタルマーケティング支援
- インフルエンサー支援および関連D2C事業
- 広告運用
- EC運営および支援

■AnyMind Group 共同創業者兼代表取締役 CEO 十河 宏輔のコメント

AnyMind Groupは創業以来、テクノロジーと人の力を掛け合わせ、企業のマーケティングやコマース活動を支援するプラットフォームを開発・提供してまいりました。その過程で、各国・各拠点において蓄積された情報資産の適切な管理は、我々の成長と信頼の基盤であり続けています。今回の認証取得は、そうした体制が国際的な基準に適合していることを、第三者機関から正式に評価いただいたものです。今後も私たちは、情報セキュリティをはじめとしたガバナンスの強化に継続的に取り組み、企業の成長を支えるBPaaS型プラットフォームとして、より一層の信頼と価値を提供してまいります。

■AnyMind Groupについて



AnyMind Groupは、2016年にシンガポールで創業し、アジア市場を中心に15ヵ国・地域に拠点を構えるテクノロジーカンパニーです。EC・マーケティング・生産管理・物流などの領域で、11個のプラットフォームやソリューションを展開。プラットフォームとオペレーション支援を組み合わせた「BPaaS」（Business Process as a Service）モデルで提供することで、DX推進と業務の効率化・省人化を実現し、クライアントの事業成長に貢献します。東証グロース上場（証券コード：5027）。

URL : <https://anymindgroup.com/ja/>